

平成 20 年度燧灘卵稚仔調査

第 4 回

平成 20 年 6 月 6 日

カタクチイワシ卵の出現状況（燧灘）

前回より少し増加したが、前年同期および平年値（41.05 個 / 曳網）と比べると若干少なかった。

前年	平成 19 年 6 月 1 日（7 点の平均）	40.14 個
前回	平成 20 年 5 月 15 日（17 点の平均）	32.06 個
今回	平成 20 年 6 月 2 日（6 点の平均）	37.33 個

カタクチイワシ稚仔魚の出現状況（燧灘）

前回より増加し、前年同期および平年値（13.83 尾 / 曳網）と比べると少なかった。

前年	平成 19 年 6 月 1 日（7 点の平均）	23.29 尾
前回	平成 20 年 5 月 15 日（17 点の平均）	0.71 尾
今回	平成 20 年 6 月 2 日（6 点の平均）	7.00 尾

プランクトン調査（燧灘）

全定点を通じて、餌として価値のあるカイアシ類は非常に少なかった。

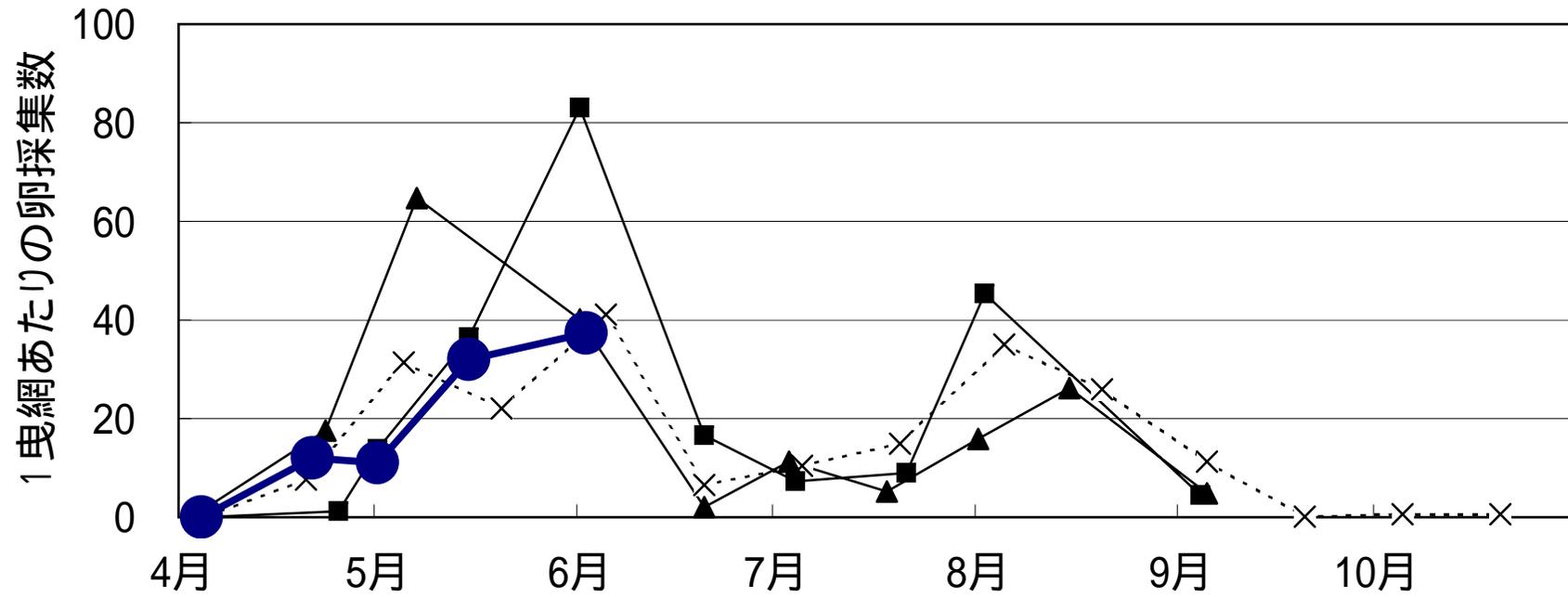
魚探調査（燧灘）

伊吹島北西部の海域で魚群を確認した。

次回の調査は 6 月 12 日（木）に実施予定



図 一曳網あたりの卵および稚仔採集数



燧灘におけるカタクチイワシの卵出現状況

...×... 平均値 (H5-H19) —■— 平成18年 —▲— 平成19年 —●— 平成20年

平成20年度浅海定線卵稚仔調査(4回目)

6月2日(燧灘、備讃瀬戸)、3日(播磨灘)

ST	曳網水深	カクチ卵	マイワシ卵	その他卵	カクチ稚仔	マイワシ稚仔	その他稚仔	
燧灘	H2	20	61	0	13	10	0	5
	H3	20	69	0	9	3	0	1
	H4	20	69	0	58	12	0	6
	H5	20	23	0	10	9	0	5
	H6	20	0	0	4	0	0	0
	H7	20	2	0	6	8	0	4
	燧灘合計		224	0	100	42	0	21
備讃瀬戸	9	10	1	0	11	1	0	11
	10	10	0	0	6	0	0	5
	11	30	0	0	51	0	0	14
	12	20	5	0	39	2	0	14
	13	10	5	0	21	1	0	10
	14	10	8	0	11	0	0	10
	17	20	0	0	48	0	0	9
	18	20	1	0	20	0	0	7
	19	10	1	0	23	1	0	6
	20	10	0	0	22	0	0	3
	21	20	0	0	8	1	0	6
	22	20	0	0	2	0	0	3
	23	30	0	0	1	0	0	3
	26	10	57	0	32	6	0	30
SH1	10	1	0	4	1	0	2	
備讃瀬戸合計		79	0	299	13	0	133	
播磨灘	1	30	0	0	112	2	0	11
	2	30	0	0	202	6	0	6
	3	30	0	0	9	0	0	4
	4	30	14	0	35	8	0	4
	5	30	9	0	14	8	0	25
	6	30	3	0	2	0	0	2
	7	30	0	0	12	0	0	2
	HK1	20	39	0	8	2	0	4
播磨灘合計		65	0	394	26	0	58	
燧灘平均		37.33	0.00	16.67	7.00	0.00	3.50	
備讃瀬戸平均		5.27	0.00	19.93	0.87	0.00	8.87	
播磨灘平均		8.13	0.00	49.25	3.25	0.00	7.25	
香川県合計		368	0	793	81	0	212	
香川県平均		12.69	0.00	27.34	2.79	0.00	7.31	